

日本規格協会規格（JSA 規格）

「JSA-S1020 IT 分野の人材開発を担う講師に関する要求事項」 を開発・発行

2022年3月1日
一般財団法人 日本規格協会

日本規格協会は、JSA-S1020『IT分野の人材開発を担う講師に関する要求事項』を2022年3月1日に発行いたしました。このJSA規格は、株式会社アウトソーシングが主体となり、IT分野の人材開発を担う講師の質の向上を目的として開発されたものです。研修サービス及び講師の品質の明示、講師の育成・採用の基準や、講師個人のキャリアプラン策定・スキルアップ等の指針としての活用が期待されます。

JSA 規格とは

JSA 規格は、一般財団法人日本規格協会（本部：東京都港区、理事長：朝日弘）が発行する民間規格です。2017年6月の制度創設以来、標準化の専門機関である日本規格協会が、様々なステークホルダー（企業、団体、政府機関、学会など）からの多様な規格開発のニーズの相談・提案を受け、提案者の自主的な規格開発の取組みに対し、効率的なプロジェクトマネジメント支援を提供し、透明性・公平性及び客観性を確保したJSA規格を迅速に開発しています。

IT 分野の人材開発を担う講師に関する要求事項（JSA-S1020）について

近年のデジタル技術の発展・普及に伴い、ビジネスの在り方や社会構造の変革が起きています。また、社会生活におけるデジタル技術の活用は加速化し、IT人材へのニーズはますます高まりを見せ、その養成は喫緊の課題となっています。質の高い人材育成を効率的に行うためには、その中核である講師について、統一された要件を定めることが不可欠です。

そこで、このJSA規格は、IT分野の人材開発を担う講師の質の向上を目的として、用語の定義や業務範囲、求められる能力について明確にし、統一的な要求事項を定めています。

【用語と定義】

- ・本規格で用いる主な用語とその定義を記載

【講師の役割】

- ・教育・研修・訓練の実施
- ・人材開発デザイン（HRDD：Human Resource Development Design）

【講師の要件】

- ・講師としての振る舞い
- ・教育・研修・訓練の実施に必要な知識・技能・業務遂行能力

- ・継続的専門能力開発（CPD : Continuing Professional Development）
- ・人材開発デザイン（HRDD）に必要な知識・技能・業務遂行能力

この JSA 規格は、研修サービス及び講師の品質の明示、講師の育成・採用の基準、講師個人のキャリアプラン策定・スキルアップ等の指針として活用が期待されます。また、これにより、講師の信頼性の向上、社会的地位の向上、処遇の向上等に資することが期待されます。

JSA-S1020 : 2022 『IT 分野の人材開発を担う講師に関する要求事項』（Requirements for instructors responsible for human resource development on the Information Technology）は、日本規格協会のウェブサイトからご購入いただけます。

JSA 規格の詳細はこちら↓

<https://webdesk.jsa.or.jp/common/W10K0500/index/dev/jsas/>

JSA-S1020 のご購入はこちら↓

https://webdesk.jsa.or.jp/books/W11M0090/index/?bunsyo_id=JSA-S1020%3A2022



お問合せ：一般財団法人日本規格協会 JSA 規格事務局（E-mail : jsastandard@jsa.or.jp）